

120806 プロテクターを付けたハムシ...

今回は、最近、岩湧山系で撮影した「ハムシ」の中から、3種類を紹介します。

「ハムシ」とは、主に葉っぱを食べることからこのように命名されたのですが、我が国だけでも600種類ほどが知られている大きなグループで、幼虫も成虫も“ベジタリアン”なのです。

写真 ~ : イチモンジカメノコハムシ

体長は9mm弱で、林縁部の葉の上にはいました。

半透明の“プロテクター”？を身にまとったような不思議な姿をしています。

その“プロテクター”は...

プラスチック製でニスを塗って仕上げたかのような質感です...

これだけの“防御”体勢、外敵も簡単には攻撃できないでしょうね...

と思いきや、

外敵の気配を感じるやいなや、すぐさま足を縮めて“ぽとり”と地面に落ちてしまうのです。

そんなに簡単に逃げてしまうのであれば、こんなプロテクターなどで身を守らずともよさそうなものなのですが...

ちなみに、この虫、とても飛べそうには見えませんが、結構普通に飛ぶのです。

写真 : ヨツボシナガツツハムシ

体長は1cm弱で、鮮やかな橙黄色に4つの黒紋があります。

ハギ類やヤナギ類の葉を食べるようで、山頂付近の開けた場所にいました。

何か、気品さえ感じる出で立ちですが、メスは、卵を「糞」で覆って地表に落とす習性があるのです...

写真 : ドロノキハムシ

体長は1cmほどの大型のハムシです。

よく目立つ真っ赤な羽色が美しいですね...

この種も、山頂付近の開けた場所にいました。











